



# Team石川



小中一貫CSだより第27号

平成30年7月20日発行

石川小・中学校

文責（松）

## 「ひろさき卍学」—大仏公園写生大会—

7月2日（月）、「大仏公園あじさい祭」が開祭してすぐに、大変蒸し暑い中でしたが、中学校で大仏公園写生大会を「ひろさき卍学」の一環として行いました。生徒96人全員が石川のシンボルである大仏公園の自然、紫陽花などの風景を描き、故郷のよさを味わいました。完成した作品は石中祭（9/22・23）で展示する予定です。



## 「ひろさき卍学」—弘前市街職場体験学習—

7月3日（火）4日（水）、中学校2年生が、働くことの意義を考えることなどを目的に実施しました。弘南電鉄大鰐線 を利用し、下の事業所を訪れ「働く」という体験をしてきました。1年生の時は石川での地域職場体験学習を行っており、「働く」ということについての考えを深めることができました。



また、「弘前市の産業・経済が今後ますます発展していくためにはどうすればよいと思いますか」という、職場の方への共通の質問事項を設定し、「ひろさき卍学」の一環としての取組も実践しました。

地域コーディネーターの須藤さんに石川駅でのチェックをお願いしました。

- ①菊富士 ②弘前消防署 ③自衛隊弘前駐屯地 ④弘前市役所 ⑤ローソン茂森町店 ⑥陸奥新報
- ⑦ユニバース南大町店 ⑧Uマート桔梗野店 ⑨アップルウェーブ ⑩東栄ホテル ⑪株式会社 I・M・S（PCスクール） ⑫美容室under-colors



木村真維  
工藤碧依、三浦大河、  
（3、4日、敬称略）  
◇石川中学校2年

**本社見学体験**

職場の方の質問への回答（主なものを要約）

- ・ラジオを通して魅力的なお店、リスナーの声、イベントを伝え、人と人をつなぐ。
- ・火事などを起こさせないようにする。
- ・災害が起きたときは、復旧を早め経済を回復させる。

- ・人材の育成、若い人が弘前で働く、市外・県外からの移住を増やす。
- ・魅力ある街並み、専門店街を造る。外国人観光客を増やす。
- ・大手の企業を誘致する。



各世代で、様々な意見を出し合い、考え続けることが大切ですね。

7/6付け陸奥新報より



## 生徒の考え

弘前は農業と観光のまちであると思います。弘前にはりんごがあるし、弘前城や洋館などの歴史的建造物さらに1年を通して色々な祭が催されます。でも、弘前は人口の減少が問題になっています。この問題を解決するためには、都会から移住する人を増やせばよいと思います。移住者を増やすためにも、もっと魅力的なまちにする必要があります。現在は津軽塗りでスマホケースなども作られているようで、このような伝統を残しつつ新しいことをするなど、歴史をのこしつつ時代に合ったものを取り入れることが大切だと思います。(石田萌笑)

# 地域の協力に感謝 あいさつ運動

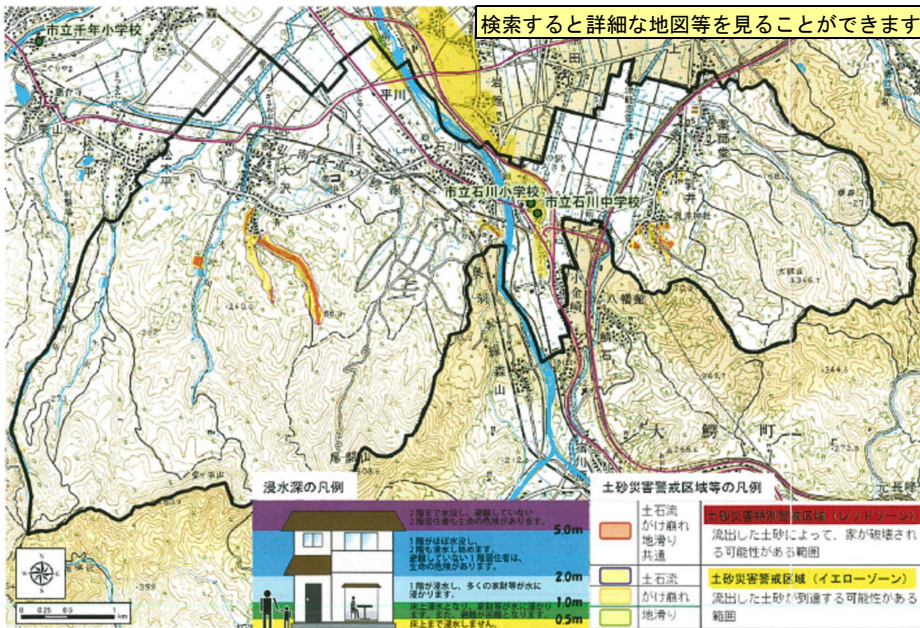


小学校では、毎年、「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」小金崎町会長金崎昭範を実施します。石川中学校区では8月24日(金)さんのご厚意で、各学27(月)28日(火)の3日間行います。【市内一年に1本ずつ笹竹を頂齊取組日は28日(火)】保護者・地区の学童健全いています。子ども達育成協議会・防犯協会・交通安全協会・民生委員は、夢や願い事を短冊・学校運営協議会・公民館運営委員の方々の参加に書いて階段に飾っています。今年の竹はしおれるを期待しております。朝7時15分、集合場所は小のがおそく大変長持ちしました。中学校の校門のところ。この運動は、次のような効果があります。

大人が率先してあいさつをしたり、ことばをかけたりしながら、地域全体で子どもたちを見守ることに、地域に「自分を知っている人」「自分が知っている人」がいることを、子どもたちに意識付けることで、「地域に見守られている」という安心感を与える。また、子ども達の様子に気を配ることにより、いじめや虐待の未然防止、早期発見・早期対応につながる。

## 地区別防災カルテー石川地区ー

先日の西日本豪雨で、死者は200名を越え、自然災害では東日本大震災以降、最大の惨事となりました。一方、地域住民同士の声掛けで全住民の命が助かった地区や「ハザードマップ」が浸透し早めの避難で難を逃れた地区もあったそうです。自分たちの住んでいる地域の実態・災害の過去を知っておくことが大切だと思います。下の図は弘前市のホームページ(地区別防災カルテ)から抜粋したものです。



「地区別防災カルテ」によると石川地区は水害・土砂災害、地震災害に関して「平川沿いに液状化、洪水、土砂災害の危険があります」とあります。また、「避難所は石川小・中学校ですが、洪水時には最大50cm程度の浸水が想定されるため、可能であれば別の避難所に避難する必要があります」と記されています。詳しくは「地区別防災カルテー弘前市」で検索してみてください。